

ギルド名
ファンタズマトループ

—ギルドマスター—
メスガキ(黒崎一護、ルウ、リズレ)

レベル	6	成長点	151	次レベル	1/60
-----	---	-----	-----	------	------

ギルド設立の発端は三キ・苗木・ブルーンの因縁が関係している。苗木は今までブルーン農家として平凡に過ごしていた。両親の尽力もあり三キ家はブルーンを用いた製品で力をつけていった。しかし、ある日ブルーン製造所へ向かうと部下であったブルベリ・アイがブルーン製造の利権を奪い新たに「ワカサセ・イカツ製造」を立ち上げ、三キ家は没落する羽目になった。その後、細々と生活していたが両親は肉体、精神ともに衰弱してしまう。疲弊しきった両親を見て苗木はブルベリ・アイおよびワカサセ・イカツ製造に復讐するために名前を中井貴一と改称しバーテンダーとして「Barグレーブツリ」にて情報収集を行っていた。その際にただ酒が飲めると勘違いしていたメスガキが苗木の話を聞きエルダナーの収智(笑)である自分とともにギルドを立ち上げればより効率的に情報を集められると提案、苗木は意気投合しギルドを設立する流れとなった。メンバーを増やすためにメスガキは修行のためにやってきたリズレと初心者講習で一緒に戦ったユニーを勧誘(拉致)し、ユニーは記憶喪失で倒れていたナナチを保護した。